



C S R  
報 告 書  
2 0 1 8



人と社会と地球に喜ばれる企業をめざして—



澤藤電機株式会社

SAWAFUJI ELECTRIC CO.,LTD.

# CSR 報告書 2018

## 発行にあたって

澤藤電機グループは、持続可能な社会の実現に向けて事業活動を通してCSR活動に取り組んでいます。

お客様、地域社会、株主・投資家様、社員をはじめとした幅広いステークホルダーの皆様に適切な情報開示を行い、CSR活動をご理解いただくためのコミュニケーションツールとして「CSR報告書」を発行しています。

本CSR報告書は、トップメッセージ、基本理念、CSRへの取り組み、マネジメント、経済、社会、環境について、その活動内容を記載しております。

また、発行形態につきましては、澤藤電機ホームページに全体版(日本語)、ダイジェスト版(日本語、英語)をPDFで掲載しています。印刷冊子はダイジェスト版(日本語、英語)として発行いたしました。

### 対象範囲・期間など

澤藤電機グループ(澤藤電機株式会社および国内・海外の連結対象子会社)を対象範囲としてご報告いたします。

環境保全活動の報告については、澤藤電機の本社・新田工場内での取り組みについてのご報告となっております。

本報告書の対象期間は、2017年度です。一部前後も含まれます。

### 報告期間中における主要な変更事項

2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施

### 発行年および次回発行予定

CSR報告書は毎年の発行予定となっております。

今回の発行 2018年 8月

次回の発行予定 2019年 8月

### 参考としたガイドライン

環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」

GRI「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン」

ISO26000「社会的責任に関する手引き」

### バックナンバー

CSR報告書2017	2017年 8月
CSR報告書2016	2016年 8月
CSR報告書2015	2015年 8月
CSR報告書2014	2014年 8月
CSR報告書2013	2013年 8月
CSR報告書2012	2012年 8月
CSR報告書2011	2011年 7月
CSR報告書2010	2010年 7月
CSR報告書2009	2009年10月
環境・社会報告書2008	2008年 8月
環境報告書2007	2008年 1月
環境報告書2006	2006年 9月
環境報告書2005	2004年12月
環境報告書2003	2003年10月

## 目次

トップメッセージ	2
基本理念	3
SAWAFUJI VISION	3
CSRへの取り組み	4

### 特集

『サワフジウェイ』公表

東京モーターショー2017出展 6 |

サワフジ エレクトリック タイランド株式会社の工場移転

クオリティーフォーラム 企画セッション初参加 7 |

### トピックス

新技術 岐阜大学と澤藤電機の共同開発成果を

プレス発表 8 |

### ステークホルダーとの対話

地域住民との対話ほか 8 |

### マネジメント

コーポレート・ガバナンス 9 |

コンプライアンス 10 |

情報セキュリティ 10 |

リスク管理 11 |

事業継続計画(BCP)に向けた取り組み 12 |

### 経済性報告

経済性報告について 13 |

澤藤電機グループの概要 13 |

業績報告 14 |

営業形態および主な取引先 14 |

主要製品 15 |

### 社会性報告

お客様とともに 16 |

地域社会とともに 18 |

株主・投資家様とともに 20 |

代理店・特約店様とともに 20 |

仕入先様とともに 21 |

社員とともに 22 |

### 環境報告

環境方針 27 |

環境マネジメント 27 |

製品開発における環境取り組み 31 |

生産活動における環境取り組み 33 |

物流活動における環境取り組み 35 |

環境コミュニケーション活動 35 |

生物多様性 36 |

環境データ 37 |

# トップメッセージ

**澤藤電機グループは、世界のお客様の期待に応えた製品・サービスを提供し、真摯にCSR活動に取り組み、企業としての社会的責任を果たしていきます。**

澤藤電機は、1934年の創立から実直なモノづくりに徹して世界のお客様の期待に応えた製品・サービスを提供してまいりました。

現在は、電装品、発電機、冷蔵庫の3つの事業を柱とし、国内をはじめ海外100カ国余のお客様に製品・サービスを提供しております。

## 社会から信頼される企業をめざして

経営理念である「澤藤電機は良い商品を作り、企業としての社会的責任を果たし、関係する全ての人に栄を与える」のもとに、グローバルな観点でステークホルダーとのコミュニケーションを図ることはもとより、企業倫理向上、コンプライアンス、内部統制体制の充実、安全・防災活動を含むリスク管理の徹底、環境保全、製品の安全、顧客満足、株主重視、社会貢献などを通して責任を果たし、社会から信頼される企業をめざしていきます。

## 環境への取り組み

持続可能な社会づくりの一つとして、環境への取り組みも不可欠です。澤藤電機は、1997年に環境マネジメントシステムを構築して、全事業の商品および生産活動における環境負荷低減を重要課題として継続的な改善に取り組んでいます。

## 次世代につながる社会づくりを推進

今後の当社グループを取り巻く経営環境は、米国、欧州および国内は緩やかな景気回復の継続が期待され、中国をはじめとするアジア新興国等でも景気の持ち直しの動きがみられます。しかし、その一方で各国の政策に関する不確実性や英国のEU離脱動向、北朝鮮情勢など、不透明な要因もあります。

当社グループは、このような経済環境のもと、中期経営方針を掲げ、体質改善と競争力強化を全社一丸となって図り、次世代につながる会社づくりを推進していきます。

このようにCSR活動を真摯に全社一体となって取り組むことによって、澤藤電機の企業価値の増大を図ってまいります。

社会的責任に関しては、国際的なガイドランスであるISO26000に沿った体制を整備して活動しております。

澤藤電機のCSRの取り組みに対し、より多くの皆様方のご意見をいただき、新たな課題としていきたいと考えております。どうか忌憚のないご意見をお寄せいただけますようお願い申し上げます。



2018年8月  
澤藤電機株式会社  
代表取締役社長  
兼 執行役員社長

吉川 昭彦

# 基本理念

澤藤電機グループは、企業姿勢を示した「社是」と企業の使命を表明した「経営理念」を企業活動の基本と考えています。

この「経営理念」の遂行に向け、全社一体となった取り組みをしています。

## 社 是 [制定 1960年7月]

1. 研究を進め技術を練磨し輝かしく躍進しよう
2. 顧客に対する責務と信義を守り社会に貢献しよう
3. 労使協調相互信頼により明るい職場を樹立しよう

## 経営理念 [制定 1990年10月 改定 2001年4月]

澤藤電機は良い商品を作り、企業としての社会的責任を果たし、関係する全ての人に栄を与える。

- \* 顧客に感動を
- \* 自然に清らかさを
- \* 社業に携わる人に栄を

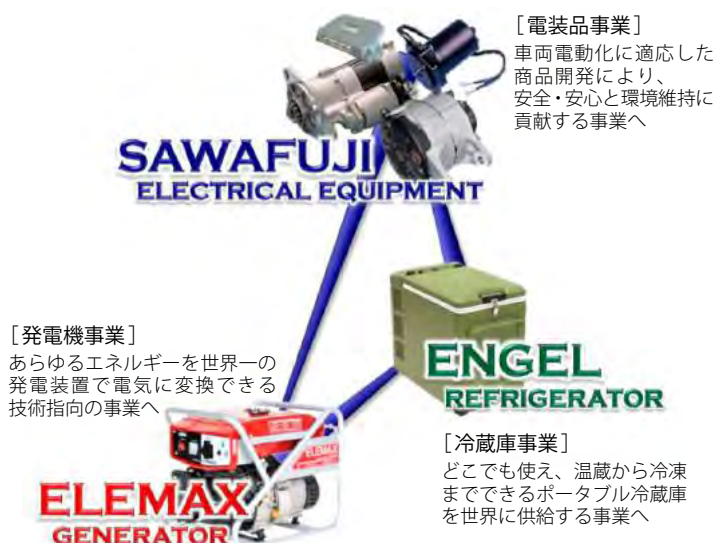
## SAWAFUJI VISION

### 長期経営方針

澤藤電機は、三つの事業の目指す姿を実現するため、お客様のニーズ・動向を多面的に捉え、目指す姿の達成に挑みます。そのために、「顧客価値提供」、「革新的改善」、「個の力の結集」による事業活動を強力に推進します。

自ら光り輝き、すべてのステークホルダーにとって、魅力ある澤藤に

#### 事業の目指す姿



#### 顧客価値提供

お客様と密接につながり、社会ニーズを捉え、お客様目線で新しい価値を創造します。

#### 革新的改善

経営システムの革新的な改善により、事業競争力の強化を行います。

#### 個の力の結集

個の成長を支援し、スリムでフットワークの良い組織運営を行います。

## 中期経営方針

長期経営方針を達成するために、2020年を目標とした中期経営方針を掲げ、体質改善と競争力強化を全社一丸となって図り、次世代につなげる会社づくりを推進していきます。

### 光り輝き、魅力ある澤藤に



#### 安全と安心の提供と環境貢献

- ◆車両電動化に適応した商品開発により、安全と安心を提供し、地球環境の保全に貢献します。
- ◆グローバルサービス体制とスピーディーな供給体制の確立により、安心を提供します。

#### 次世代技術の開発

- ◆あらゆるエネルギーに対応できる発電技術を開発し、新しいエネルギー社会を創造します。

#### 新市場の創出

- ◆グローバルな、地域ごとの顧客ニーズに応えた魅力的な商品提供を目指します。

#### 個の育成・成長 組織の調和(全社基盤)

- ◆一人ひとりが自己ベストを尽くし、個の技術を高めていくという企業風土を醸成します。

## CSRへの取り組み

澤藤電機は「良い商品を作り、企業としての社会的責任を果たし、関係する全ての人に栄を与える」を基本理念として掲げています。

このことは今日言われますCSR（企業の社会的責任 Corporate Social Responsibility）の精神に合致するものです。豊かで住みやすい社会の実現に貢献し、世界中のお客様の期待に応えることができる真のグローバル企業として成長していくことが、我々の使命であると考えています。

このように社会的責任を達成するためには多くのステークホルダーとの連携・協力が不可欠です。これからも企業活動を支えていただいているさまざまな立場の皆様とともに成長していくことを念頭におき、社会に対して責任を果たすことによって企業価値の持続的向上に努めてまいります。

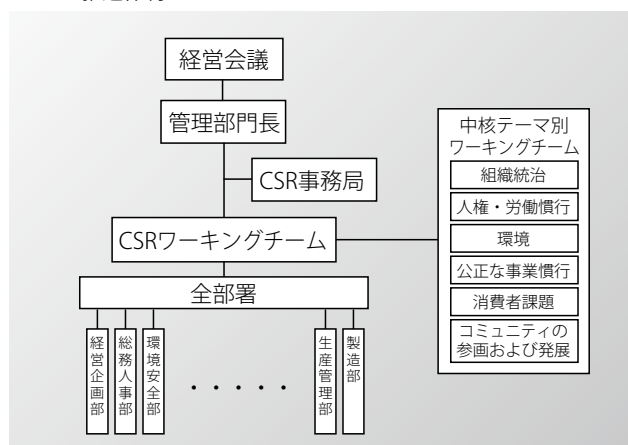
### CSR経営(ステークホルダーとともに)



## CSR 推進体制

澤藤電機は、CSR 経営を推進し充実していくため、管理部門長をトップとしたCSRワーキング体制を設置し、ISO26000「社会的責任に関する手引き」に基づきテーマ別の活動を行っています。

■ CSR 推進体制



## CSR メッセージ

### 人と社会と地球に喜ばれる企業をめざして

私たち澤藤電機グループがCSR 経営を進めていく上で、ステークホルダーの皆様に対する私たちの思いをCSR メッセージとしてお伝えいたします。

#### 【お客様とともに】

私たちは、お客様の満足と信頼を第一に、お客様の期待に応えた製品・サービスなどの提供に努めます。

#### 【地域社会とともに】

私たちは、環境への配慮、社会への貢献および法令遵守の3つの側面から地域社会、国際社会に貢献することを表明します。

##### （環境的側面での貢献）

事業活動を通じ、環境保全に努め、環境にやさしい製品の開発・提供を行うとともに、環境負荷の低減、地球温暖化防止、生物多様性の保全など、地球環境と調和しながら成長をめざします。

##### （社会的側面での貢献）

地域社会に貢献する良き「企業市民」たることをめざし、地域社会との密接な連携と協調を図り、地域発展の一翼を担います。

##### （法令の遵守）

法令その他の社会的規範を遵守するとともに、その精神をも尊重の上、公正で健全な企業活動を行います。また、官公庁・地方自治体など公共機関とは、健全で良好な関係を保ち、不正な利益供与は決して行いません。

#### 【株主・投資家様とともに】

私たちは、株主・投資家様の利益のために、長期安定的な成長を通じ企業価値の向上をめざします。

また、適時適切な情報を開示して、企業活動の透明性に努めます。

#### 【代理店・特約店様とともに】

私たちは、代理店・特約店様の立場を尊重し、相互信頼・共存共栄をもとに信頼関係を築き相互の発展・向上をめざします。

#### 【仕入先様とともに】

私たちは、事業活動を進めていく上で、取引にあたっては公正性と透明性を確保し、仕入先様の立場を尊重し相互信頼・共存共栄を基本理念に信頼関係を築き、相互の発展・向上をめざします。

#### 【社員とともに】

私たちは、社員一人ひとりの人格・個性を尊重し成長を支援するとともに職場の安全、社員の健康を守り、健全な職場環境を確保します。